

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

<b>事業名</b>	「域学連携」地域づくり実証研究事業		担当部局庁	自治行政局		作成責任者		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		担当課室	人材力活性化・連携交流室		室長 澤田 史朗		
<b>会計区分</b>	一般会計		施策名	II-2 地域振興				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>			関係する計画、通知等					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	近年、大学の教育・研究活動において、教員や学生が地域の現場に入り、地元住民とともに、地域おこし活動を実践する取組が増加する傾向にある。こうした取組は、大学及び地域にとって双方にメリットがあり、さらなる充実が望まれ、連携事例の収集・整理、そのノウハウの確立、継続的に実施できる仕組み作りが求められている。そこで、新たに大学生が教員の指導のもと地域の現場に入り、地域の住民やNPO等とともに、地域の課題解決又は地域づくりに継続的に取り組む場合において、大学の単位取得につながるカリキュラムづくりを行うとともに、地域の活性化及び地域の人材育成に資する取組を進める。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	i) 都市農山漁村交流型、ii) 複数大学連携型、iii) 被災地域復興支援型の3類型について実証研究を実施する。また、これにより得られた成果をセミナー開催により広く周知するとともに、連携事例の収集・整理を行うための実態調査の実施及びノウハウ確立のための分析等を実施する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	—	—	—	—	155	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	—	—	—	—	155	
		執行額	—	—	—	—		
	執行率 (%)	—	—	—	—			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	調査研究費であり、定量的な成果指標を示すのは困難		成果実績		—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	現在要求中であり、設定困難		活動実績 (当初見込み)		—	—	—	— ( )
<b>単位当たりコスト</b>	算出困難なため、未記載		算出根拠	—				
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	地域振興対策調査費	0	155	新規事業のため、皆増。				
	計	0	155					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	現在要求中
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	現在要求中
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	現在要求中
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	現在要求中		
予算監視・効率化チームの所見			
	事業所管部局による点検が十分行われている。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					